

8月2日(土)発行

MUZA
KAWASAKI
SYMPHONY HALL

ほほ

日刊サマーミュージック

Hobo Nikkan Summer Muza

朝刊



指揮：小林資典 ピアノ：菊池洋子

ご来場者の声

夢のような時間！優雅でエレガント。儼く切ないウィーンの音楽がふわっと上品に香ってスッと消えていく。たえず動きのある最上級のワルツ。委ねるように全身が揺れた、魔法をかけられた！（50代・マティビ）／ウィーンを旅行しているような楽しい気分を味わわせてもらいました。高齢の母を連れて行ったのですが、明るい曲が多く幸せな気分になったようです。音楽とは関係ないかもしれませんが、小林マエストロの佇まいの美しさにも惹きつけられました。姿勢良く颯爽と歩かれ、お辞儀も美しく、指揮はもちろんなのですが、全ての所作がキビキビと無駄がなく見ていて気持ち良かったです。（60代・パート・けいこ）／プレトーク、秀逸！菊池洋子さんの演奏、大感激！幕間にクーポンで白ワインを一杯、いい心地で後半もたっぷり楽しみました！お陰で、それまであまり評価してなかったリヒャルト・シュトラウス、苦手でしたが、初めて良さが少し分かった気がしました。（80代・年金生活者・ぐらっぱ亭）／菊池さんのモーツァルト、アンコールを含め期待通り素晴らしかった。あとなんと言っても「ばらの騎士」！指揮者の方は初聴ながら歌劇場で振られているだけのことはあるなあと感じました。そしてやはり読響うまい！大満足でした。（60代・おけらマン）

31日の読売日本交響楽団の演奏会の指揮台に立ったのは、12年前からドイツのドルトムント歌劇場音楽総監督代理兼第1指揮者をつとめている小林資典だった。彼は読響に何度も客演しており、気心の合ったコンビと言えるだろう。プログラムは「華麗なるウィーン、黄金の響き」という趣向である。

オペラの指揮に場数を踏んでいる小林資典、さすがに見事な演奏構築の呼吸だ。ヨハン・シュトラウス2世のオペレッタ「こうもり」序曲での、目まぐるしく変わるテンポの自然で鮮やかな流れ、そしてワルツ「南国のばら」でのリズムカルで明朗な躍動感。あるいはリヒャルト・シュトラウスの歌劇「ばらの騎士」組曲における豪華壮麗な表情の多彩さ。

しかも印象的だったのは、これらすべての演奏に、われわれ

がウィーンの音楽を聴いた時に魅了されるあの独特の雰囲気——ある種の甘美さというか、えもいわれぬ官能美が漂っていたことだ。こうした音楽を日本のオーケストラから引き出すことのできる指揮者は、決して多くはない。その指揮に応えた読響の力量も称賛されよう。

また、オペラの音楽ではないモーツァルトの「ピアノ協奏曲第20番二短調」にも、小林資典は洒落た演出効果を垣間見せる。ピアノのソロのカデンツァに入る直前に施される軽いクレッシェンドと、テンポの煽り——これは、歌手に「さあ歌をどうぞ」と呼びかける呼吸に似てはいないか？



モーツァルトを得意とする菊池洋子のソロは、毅然たる気品にあふれている。この曲のためにベートーヴェンが書いたカデンツァをも使用して、堂々たるコンチェルトを聴かせてくれた。（音楽評論 東条碩夫）

フェスタ・サマーミュージック KAWASAKI 25 明日の公演情報

当日券あり

子どもフェスタ 2025
イツ・ア・ピアノワールド

8/3(日) 11:00開演

ピアノ：小川典子

■ショパン：アンダンテ・スピアナートと華麗なる大ポロネーズ
■サティ：バレエ音楽『本日休演』から
■エルガー：『威風堂々』第1番（ピアノ編曲版）他

大人 2,000円
子ども（4歳～中学生）¥500

TEL予約 8/2(土)18:00まで
WEB予約：当日9:00まで
当日券カウンター 当日10:00より

当日券あり

出張・サマーミュージック@しんゆり！
東京交響楽団

8/3(日) 15:00開演

指揮：ユベール・スダーン
ピアノ：山縣美季＊

■モーツァルト：ピアノ協奏曲 第27番＊
■ムソルグスキー（ラヴェル編）：組曲『展覧会の絵』他

全席指定 4,000円
U25（小学生以上25歳以下）：2,000円

TEL予約 8/2(土)18:00まで
WEB予約：8/2(土)23:59まで
当日券カウンター 当日14:00より

当日券あり

真夏のバッハX

8/3(日) 19:00開演

パイプオルガン：徳岡めぐみ
ソプラノ：隠岐彩夏、経塚果林
メゾ・ソプラノ：谷地詠晶子
テノール：隠岐速人
バス・バリトン：後藤春馬

■モーツァルト：『レクイエム』から「涙の日」
■J.S. バッハ：パッサカリア BWV582 他

全席指定 4,000円
U25（小学生以上25歳以下）：2,000円

TEL・WEB予約：当日17:00まで
当日券カウンター：当日18:00より

ミュージザのお薦め

ノットのリゲティ&ジュピター

休 日の午前にミューザで音楽を楽しむことができる人気企画「モーツァルト・マチネ」。通常は2時間のオーケストラ公演ですが、このシリーズでは約70分で休憩なし！選曲は、聴きなじみのある「モーツァルト」を中心に、それぞれマエストロの趣向を凝らしたプログラムでご好評をいただいています。

9月に開催される、ジョナサン・ノット指揮の回は、前半に彼が敬愛するハンガリー系オーストリア人の現代作曲家・リゲティ

を取り上げます。「フルート、オーボエと管弦楽のための二重協奏曲」は、感情に訴えかけるような、異世界に迷い込んだような響きが広がります。ソプラノに森野美咲を迎えてお届けする「マカーブルの秘密」は、アクロバティックなアリア(!?)ともいわれるコロラトゥーラのためのアリアで、めったに演奏機会のない曲。そして最後にモーツァルトの最後の最高傑作「ジュピター」で締めます。

リゲティとモーツァルトの化学反応をお聴きのがしなく！ (事業企画課・じ)



指揮: ジョナサン・ノット
©K.Miura / TSO



森野美咲



竹山 愛



荒木良太

©N.Ikegami / TSO

©N.Ikegami / TSO

モーツァルト・マチネ 第62回

9.21(日) 11:00開演

全席指定 ¥4,000

U25(小学生~25歳)

¥1,500

指揮: ジョナサン・ノット (東京交響楽団 音楽監督)

ソプラノ: 森野美咲*

フルート: 竹山 愛 (東京交響楽団 首席フルート奏者)**

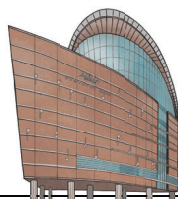
オーボエ: 荒木良太 (東京交響楽団 首席オーボエ奏者)**

管弦楽: 東京交響楽団

リゲティ: フルート、オーボエと管弦楽のための二重協奏曲**

リゲティ: 歌劇『ル・グラン・マカーブル』から「マカーブルの秘密」*

モーツァルト: 交響曲第41番「ジュピター」



**オリジナルグッズ
好評発売中**

A4 クリアファイル
税込 ¥330 (税別 ¥300)

[サマーミューザ期間限定]
ホール内ショップ・ホール2 F
ホワイエ他にてお取扱い中

[数量限定] サマーミューザ扇子
税込 ¥1,980 (税別 ¥1,800)



肉食べ放題 B B Qビアガーデンアトレ川崎店にお邪魔しました!

私はミューザに勤務していた&している同い年2人と100分5,000円のコースを選択しました。

お肉もドリンクも全てセルフサービスの為、初めは混み合っていました...無事にお肉・野菜・白米・ドリンクをゲットしB B Q開始!!

夏風とお肉食べ放題を満喫!

私たちが行った日はなんと快晴!夜風に当たりながら飲むお酒は最高ですし、追加料金を気にせず食べられるお肉も最高...!

ミューザで最高の音楽を聴いた後に、家族や仲間とB B Qをしながら演奏会の感想を語り合う夏はいかがですか?会社帰りの方々でお席は満席ですのでぜひ予約をしてくださいね!

オススメは屋根無しのお席です!

(新人の貸館担当)



100分食べ飲み放題コース
1人あたり5,000円(税込)

肉食べ放題 BBQ
ビアガーデン
アトレ川崎店

F アトレ川崎 6F 屋上

パートナーショップ特典

飲食代 10%引き

※「優待チキン」持参者および同伴者
※12:00 ~ 15:00 の平日ランチ限定

フェスタサマーミューザ公式サイト
<https://www.kawasaki-sym-hall.jp/festa/>

#サマーミューザ

で検索&投稿

お待ちしています!



X: @summer_muza

Facebook: @kawasaki.sym.hall

Instagram: @muzakawasaki

YouTube: @kawasakisymhall

「つばやき」新人コンビのつばやき「今年は何色?」からチケセンのサマーミューザはスタート。手元に届いたスタツフ用ポロシャツは、かなり色鮮やかな黄色! 眩しすぎて動揺したのは否めませんが、ある日お客様から「お顔がパツとして素敵ね」とお声掛けいただき、心もパツと明るくなりました。チケセンにはこんな素敵な出会いが沢山あります。ミューザへお越しの際は、パツと鮮やかな黄色いポロシャツのスタツフにお気軽にお声掛け下さい。誠意を込めて対応致します。

「つばやき」チケツトカウンターには、一階のストリートピアノからクラシック、ポップス、映画音楽などの音色が聴こえてきます。皆様の演奏により、その曲を聴いていた頃の情景や感情が思い起こされ、懐かしい気持ちになることがあります。お客様にとっても、サマーミューザが心に深く残るものとなりますよう、スタツフ一同、心を込めてサポートさせていただきます。ご来場お待ちしております。

(チケツトセンターN&N)

スタツフ日誌